

平成25年度 都市農村共生・対流総合対策交付金事業実施地区 評価結果 【北海道】

1・事業評価の実施

平成25年度に実施された「都市農村共生・対流総合対策交付金」の事業について、「都市農村共生・対流総合対策交付金実施要綱」(平成25年5月16日付け25農振第393号農林水産事務次官依命通知)第8の2の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2・事業評価結果の総括

平成25年度に交付金事業を実施した北海道内の21地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優秀と認められる地区が10地区、良好と認められる地区が11地区との評価結果となった。

3・各地区の評価結果

【子ども農山漁村交流】 2件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	苫小牧市 厚真町 安平町 むかわ町	東胆振子どもグリーンツーリズム推進連合会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	上富良野町	上富良野地域活性化協議会	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【地域資源の活用やボランティアを取り込んだグリーン・ツーリズム】 7件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	栗山町	栗山町都市農村共生・対流促進協議会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	七飯町	南北海道グリーン・ツーリズム運営連合会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	日高町	日高地域活性化協議会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	倶知安町	特定非営利活動法人WAOニセコ羊蹄再発見の会	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	黒松内町	黒松内町農山村資源活用地域協議会	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	南幌町	特定非営利活動法人ふらっと南幌	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	大樹町	有限会社インカルンペ白樺	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【集出荷などを通じた地域内外の連携】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	留萌市	るもい農業「人」と「食」の交流推進協議会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

【定住・集住等の環境整備】 3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	岩見沢市	いわみざわ「有機と福祉の農業」協議会	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	旭川市	西神楽エコ農村共生対流推進協議会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	浦河町	地域連携会議リバイタライズ浦河	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

【市民と連携した農業被害の防止】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	新得町	農業生産法人(株)ドリームヒル・トムラウシ	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

【「食」を活用し観光と連携したグリーン・ツーリズム】 3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	剣淵町	絵本の里けんぶち VIVAマルシェ	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	富良野市	富良野「食」と「観光・健康・教育」開発会議	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	中標津町	なかしべつグリーン・ツーリズム推進協議会	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【農山漁村における大学・企業等との研修等】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	名寄市	名寄市グリーンツーリズム推進協議会	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【「農」を活用した医療・福祉との連携】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	新得町	十勝ソーシャルファームツーリズム研究会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

【地域提案型活動】 2件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階			評価	評価コメント
				H25	H26	H27		
農村振興局	北海道	興部町	食を考える協議会	●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	鹿追町	鹿追町地域資源活用ふるさとづくり協議会	●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

4. 第三者機関の意見聴取

都市農村共生・対流総合対策交付金実施要綱第8の3の規定に基づき、第三者機関である「都市農村共生・対流総合対策交付金等評価委員会 ※」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

※都市農村共生・対流総合対策交付金及び「農」のある暮らしづくり交付金に係る事業の評価を一括して実施。

【評価委員会 委員】

委員長:大江靖雄(千葉大学大学院教授) 委員:市田知子(明治大学教授)、扇谷徹(北海道農政部)、加藤由紀子(北海商科大学教授)、森久美子(作家)

【開催概要】

第1回評価委員会

- (1) 日時 : 平成26年6月30日(月) 13:00~16:30
- (2) 場所 : 北海道庁 農政部中会議室
- (3) 議事概要
 - ①平成25年度実施地区の評価の概要について
平成25年度に事業を実施し、評価対象となる21地区について、取組の概要、本年度評価のスケジュール等について説明を行った。
 - ②その他
第2回委員会(現地調査)の実施計画について説明し、了解を得た。
- (4) 主な意見
 - 各地区ともに交付金交付終了後の持続的な発展を見据え、事業を実施する必要がある。
 - 取組のレベルが多様なので、初期段階のところとある程度進んだところで支援の仕方を変えるなど検討の余地がある。

第2回評価委員会(現地調査)

- (1) 日時 : 平成26年8月6日(水) 10:30~18:30
- (2) 場所 : 北海道札幌市、上川郡剣淵町及び滝川市
- (3) 概要
上川郡剣淵町に所在する「絵本の里けんぶち VIVAマルシェ」について、意見交換と現地調査を実施。
取組メニュー:「食」を活用し観光と連携したグリーン・ツーリズムを実施。
注:「農」のある暮らしづくり交付金(札幌市)及び食と地域の交流促進対策交付金(滝川市)と合同で現地調査を実施。

第3回評価委員会

- (1) 日時 : 平成26年8月7日(木) 13:00~16:30
- (2) 場所 : 北海道庁別館西棟6号会議室
- (3) 議事概要
本年度評価対象の21地区の評価について説明し、意見を頂いた。
- (4) 主な意見
 - 同じような指標であっても評価にばらつきがあるので、全体としてある程度一貫性が取れた評価となるよう配慮すべき。
 - よい取組であっても、一部の目標の達成状況が低いと全体の評価が低くなるため、地元の説明して達成に向けた努力をさせるべき。